

大分工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	国語総合
科目基礎情報					
科目番号	31G101		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	一般科目		対象学年	1	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	三角洋一他, 「新編国語総合」東京書籍. 「ビジュアルカラー国語便覧」, 大修館書店				
担当教員	山田 繁伸, 大野 順子				
到達目標					
(1) 語句の意味・用法, 漢字の読み書き等に習熟し, 国語の表現力・理解力を身につける。(定期試験と課題) (2) 読む・書く・聞く・話すことの4活動を通して, 伝え合う力を高める。(定期試験と課題) (3) 優れた文学作品を読解・鑑賞することによって, 思考力や想像力を伸ばし, 心情を豊かにする。(定期試験と課題) (4) 言語感覚を磨き, 言語文化に対する関心を深め, 国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。(定期試験と課題)					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	語句の意味・用法, 漢字の読み書き等に習熟し, 自分の意見・心情を十分表現したり, 読んだものを正確に理解したりできるようになる。		語句の意味・用法, 漢字の読み書き等に習熟し, 自分の意見・心情をある程度表現できるようになる。		語句の意味・用法, 漢字の読み書き等に習熟しているものの, 自分の意見・心情を表現したり, 読んだものを正確に理解したりすることが困難。
評価項目2	文学作品を読解・鑑賞することによって, 思考力や想像力を伸ばし, 心情を豊かにする。		文学作品を読解することによって, ある程度思考力や想像力を伸ばし, 心情を豊かにする。		文学作品をおおよそ読解できているが, 思考力や想像力を伸ばし, 心情を豊かにすることまではできない。
評価項目3	言語感覚を磨き, 言語文化に対する関心を深め, 国語を尊重してその向上を図る態度が十分育っている。		言語感覚を磨き, 言語文化に対する関心を深め, 国語を尊重してその向上を図る態度がある程度育っている。		言語感覚を磨き, 言語文化に対する関心を深め, 国語を尊重してその向上を図る態度が育っていない。
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 (C1)					
教育方法等					
概要	本授業は, 高等学校用の検定教科書「新編国語総合」を使用し, 国語を的確に理解し, 適切に表現できる国語力の育成を目指す。4単位用の教科書であるので, 2年次もこの教科書を使用する。 (科目情報) 授業時間 46.5時間 関連科目 国語総合 (2年), 現代文 (3年)				
授業の進め方・方法	お互いの立場や考えを尊重して言葉で伝え合う力を育成することと, 日本の言語文化に触れて感性や情緒を育むことを重視した授業とする。そのため, 読む・書く・聞く・話すの四つの言語活動をバランスよく授業に取り入れて進める。 (再試験について) 再試験は, 原則として行わない。				
注意点	(履修上の注意) 課題プリント等の提出物は指示に従い, 必ず提出すること。授業で配布したプリントは, ファイルに綴じておくこと。 授業には必ず国語辞書 (電子辞書可) を持参すること。 (自学上の注意) 課題ノートや配布プリントを用いて授業の予習復習を心がけること。				
評価					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス, 随想 (1)	随筆の特色を理解できる。	
		2週	随想 (2)	随筆の筆者のものの見方や感じ方を読み取ることができる。	
		3週	随想 (3)	随筆の筆者の体験を自分にあてはめて考え, 理解を深めることができる。	
		4週	古文入門 (1)	古文と現代との違いを理解できる。	
		5週	古文入門 (2)	古文を読む基礎的な事項を理解できる。	
		6週	古文入門 (3)	古文の世界に親しむことができる。 RMにかかわる古典作品を読む。	
		7週	小説 (1)	小説読解の基礎を身に付ける。	
		8週	小説 (2)	小説に描かれた人物・情景を表現に即して読み取ることができる。	
	2ndQ	9週	前期中間試験		
		10週	前期中間試験の解答と解説, 小説 (3)	小説の場面の展開に即し, 登場人物の心理の変化を読み取ることができる。	
		11週	小説 (4)	小説の読解・鑑賞によって, 人間や社会に対する理解を深めることができる。	
		12週	漢文入門 (1)	漢文の特色について理解できる。	
		13週	漢文入門 (2)	漢文の訓読の決まりを理解できる	
		14週	漢文入門 (3)	格言や故事を読んで, 漢文に親しむことができる。	
		15週	前期期末試験		
		16週	前期期末試験の解答と解説	前期期末試験の解答と解説を通して, 今までの学習方法等を見直す。	
後期	3rdQ	1週	評論 (1)	評論の特色を理解できる。	

4thQ	2週	評論 (2)	評論の具体例を押さえながら読み、筆者の価値観や主張を理解できる。
	3週	評論 (3)	評論の筆者の意見の根拠を的確に理解できる。
	4週	評論 (4)	評論の読み方を身に付けることができる。
	5週	古文 (1)	古文の特色を理解できる。
	6週	古文 (2)	作品それぞれの特色を理解できる。
	7週	古文 (3)	作者の、人間や自然に対する見方・感じ方を読み味わうことができる。
	8週	後期中間試験	
	9週	後期中間試験の解答と解説、 詩歌 (1)	韻文の特色を理解できる。
	10週	詩歌 (2)	詩歌に親しみ、深く読み味わうことができる。
	11週	小説 (1)	場面展開に即して、主人公の心情の変化を読み取ることができる。
	12週	小説 (2)	描かれている内容から主題を読み取ることができる。
	13週	漢文 (1)	漢文を繰り返し音読することによって優れた表現に親しむことができる。
	14週	漢文 (2)	漢文の読解・鑑賞を通して、人間や自然について考えることができる。
	15週	後期期末試験	
	16週	後期期末試験の解答と解説	前期期末試験の解答と解説と通して、1年間の学習方法等を見直し、次年度に向けた心構えを持つ。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	人文・社会科学	国語	国語	論理的な文章(論説や評論)の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。	3	後1,後2,後3,後4
				論理的な文章(論説や評論)に表された考えに対して、その論拠の妥当性の判断を踏まえて自分の意見を述べるができる。	3	後1,後2,後3,後4
				文学的な文章(小説や随筆)に描かれた人物やもの見方を表現に即して読み取り、自分の意見を述べるができる。	3	前1,前2,前3,前7,前8,前10,前11,後9,後10,後11,後12
				常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。	3	前1,前2,前3,前7,前8,前10,前11,後1,後2,後3,後4,後9,後10,後11,後12
				類義語・対義語を思考や表現に活用できる。	3	前3,後10
				社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明できる。	3	前7,後2,後12
				専門の分野に関する用語を思考や表現に活用できる。	3	後1,後2,後3,後4
				伝統的な言語文化への興味・関心を広く持ち、その特徴を説明できる。	3	前4,前5,前6,後5,後6,後7
				いくつかの代表的な古典に描かれた、もの見方を理解し、自分の意見を述べるができる。	3	前4,前5,前6,後5,後6,後7
				実用的な文章(手紙・メール)を、相手や目的に応じた体裁や語句を用いて作成できる。	3	
				報告・論文の目的に応じて、印刷物、インターネットから適切な情報を収集できる。	3	後3,後4
				収集した情報を分析し、目的に応じて整理できる。	3	後3,後4
				報告・論文を、整理した情報を基にして、主張が効果的に伝わるように論理の構成や展開を工夫し、作成することができる。	3	後3,後4
				作成した報告・論文の内容および自分の思いや考えを、的確に口頭発表することができる。	3	後3,後4
				課題に応じ、根拠に基づいて議論できる。	3	後3,後4
相手の立場や考えを尊重しつつ、議論を通して集団としての思いや考えをまとめることができる。	3	後3,後4				
新たな発想や他者の視点の理解に努め、自分の思いや考えを整理するための手法を実践できる。	3	前3,後3,後4				
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	3	前12,前13,前14,後12,後13,後14
				他者とコミュニケーションをとるために日本語や特定の外国語で正しい文章を記述できる。	3	前12,前13,前14,後12,後13,後14

				他者が話す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。	3	前12,前13,前14,後12,後13,後14
				日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させることができる。	3	前12,前13,前14,後12,後13,後14

評価割合

	試験	課題					合計
総合評価割合	80	20	0	0	0	0	100
基礎的能力	80	20	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0